

中期経営計画 APTSYS 20

サステナビリティ(MOS)指標の進捗

MCHCグループでは、2011年度から経営指標として、サステナビリティへの貢献度合いを数値化し、可視化したサステナビリティ(MOS)指標を導入し、サステナビリティの推進と高度化に取り組んでいます。MOS指標は、地球環境に関連する項目、ヘルスケアに関連する項目、社会から信頼される企業としての取り組み等に関連する項目の3つに区分され、各指標の進捗を独自のポイント換算により定量的にモニタリングして管理しています。

中期経営計画の3年目となる2018年度の実績は、年度目標に対する達成率86%の157点となりました。最終年度(2020年度)の目標として設定した300点の達成をめざして、関連の活動をさらに強化していきます。

S指標の概要

順調な稼働の中、環境負荷原単位の改善が進み、大気系、水系、土壌系環境負荷削減指標(S-1-1,2,3)は良好な結果となりました。また、省エネルギー活動の推進(S-2-1)、食料問題の解決に貢献する製品・サービスの提供(S-3-3)は、目標を上回る結果となりました。

H指標の概要

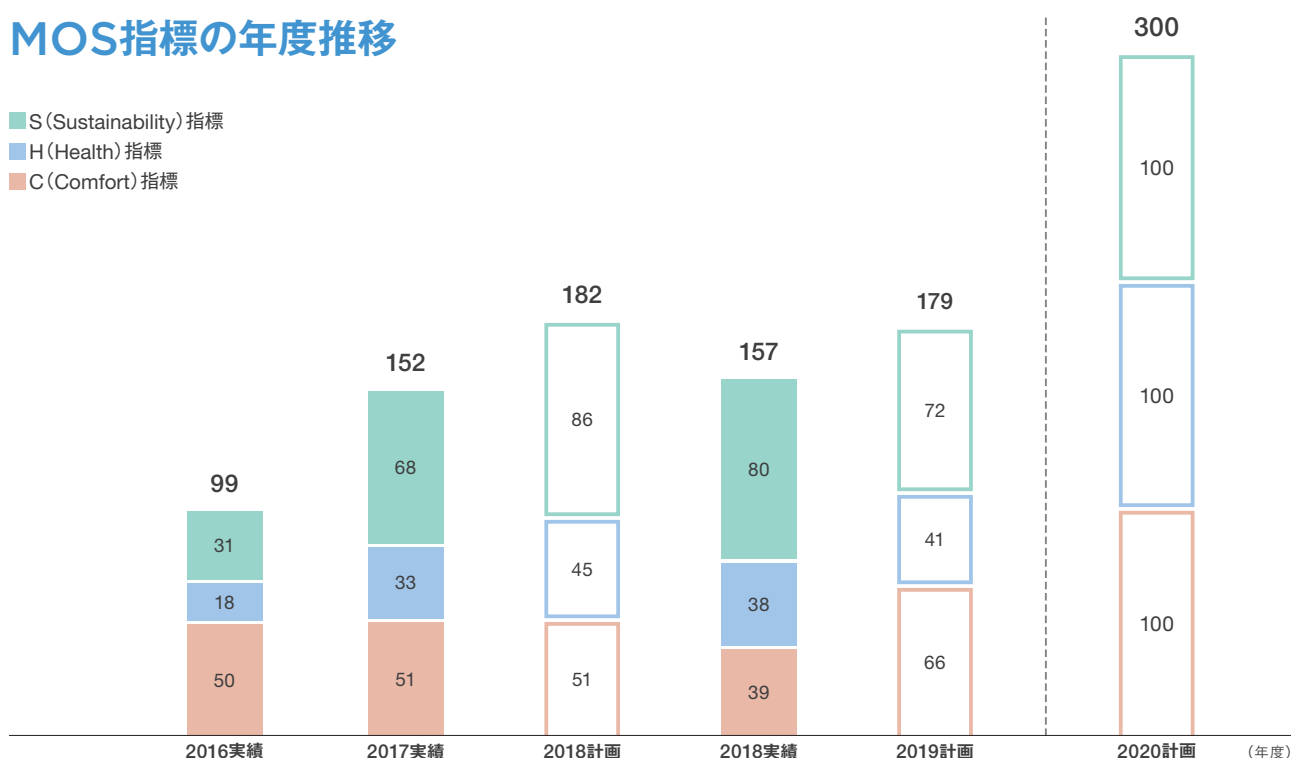
医薬品の提供指標(H-1-1)、ワクチンの提供指標(H-2-1)は好調に推移し、目標を達成しました。一方、健康分野商品の提供および衛生分野商品の提供は進捗が振るわず、目標未達となりました。

C指標の概要

事故・災害の防止に関する指標(C-1-2)は、いずれも大きく未達となりました。一方で、ステークホルダーとのコミュニケーションに関する指標(C-2)は概ね好調に推移し、特に、従業員のウェルネス指数では、長時間労働比率、有休取得率、女性管理職比率、主要現地法人における日本人以外の社長比率が改善・向上しました。

MOS指標の年度推移

- S(Sustainability)指標
- H(Health)指標
- C(Comfort)指標



APTSIS 20 サステナビリティ(MOS) 指標の実績評価一覧

必 達 重大事故・重大コンプライアンス違反は発生ゼロにする

	MOS指標	評価項目 (単位)	FY2018 計画数値	FY2018 実績数値	FY2020 目標数値	年度 自己評価	配点	
S	地球環境負荷削減への貢献	S-1-1 大気系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/億円)	540	499.0	548.7	★★★	10
		S-1-2 水系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/億円)	6.5	5.5	6.1	★★★	8
		S-1-3 土壌系環境負荷の削減	環境負荷原単位 (LIME/億円)	4.4	5.5	5.1	★★	10
	資源・エネルギーの効率的な利用	S-2-1 省エネルギー活動の推進	省エネ効果 (重油換算トン)	53,326	61,173	66,000	★★★	13
		S-2-2 省資源、再生可能材料への転換	資源削減量 (重油換算トン)	3,950	2,610	12,000	★★	13
			資源再生サービス提供増加率(%)	50.0	102.1	28	★★★	
	S-2-3 再生可能エネルギー利用の推進	再生可能エネルギー創出・提供貢献量(MW)	56.0	55.6	50.0	★★★	13	
	環境・資源の持続可能性に貢献する製品・サービスの提供	S-3-1 GHG排出削減に貢献する製品・サービスの提供	GHG削減貢献量 (億t-CO ₂ e)	0.81	0.75	1.5	★★	13
		S-3-2 水資源問題の解決に貢献する製品・サービスの提供	再活用水提供量 (億トン)	5.6	5.6	17	★★★	10
S-3-3 食料問題の解決に貢献する製品・サービスの提供		関連製品・サービス売上増加率(%)	11.3	12.3	30	★★★	10	
H	疾病治療への貢献	H-1-1 医薬品の提供	医薬品提供貢献指数 (ポイント)	11.4	11.8	15	★★★	15
		H-1-2 臨床検査サービスの提供	臨床検査提供貢献指数 (ポイント)	3.90	3.03	15	★★	15
	疾病予防・早期発見への貢献	H-2-1 ワクチンの提供	ワクチン提供指数 (ポイント)	7.7	7.8	14	★★★	14
		H-2-2 健康管理・健康診断情報の提供	健康情報提供数増加 (基準年度比%)	183	160	325	★★	14
	健康で衛生的な生活の実現に貢献する製品・サービスの提供	H-3-1 健康分野商品の提供	対象製品売上高増加 (ポイント)	9.0	5.3	14	★	14
		H-3-2 衛生分野商品の提供	対象製品売上高増加率(%)	-4.0	-6.4	60	★	14
		H-3-3 医療分野商品の提供	対象製品売上高増加率(%)	39.2	32.6	60	★★	14
C	社会からより信頼される企業への取り組み	C-1-1 コンプライアンス意識の向上	コンプライアンス意識向上指数(ポイント)	21.0	15.8	21	★★	21
		C-1-2 事故・災害の防止	保安事故件数削減率(%)	57.8	-63.2	60	★	19
			環境事故件数削減率(%)	100	20	100	★	
			休業度数率指数改善率(%)	37.2	-17.0	50	★	
	C-1-3 社会から信頼される製品・サービスを提供するための取り組み	顧客満足度指数 (ポイント)	27	22	47	★★	17	
		クレーム指数改善率(%)	40	20.0	50	★		
	ステークホルダーとのコミュニケーション、協業の推進	C-2-1 ビジネスパートナーとのコミュニケーション推進	コミュニケーション向上指数(ポイント)	77.8	86.8	100	★★★	7
		C-2-2 ステークホルダーからの評価向上	社外評価指数 (ポイント)	11.0	5.5	11	★★	11
		C-2-3 働きがいがあり、活力と協業のある組織の構築	従業員ウェルネス指数 (ポイント)	11.7	11.3	16	★★★	16
より心地よい社会、より快適な生活づくりへの貢献	C-3-1 より心地よい社会、より快適な生活に貢献する製品・サービスの提供	Comfort価値提供指数増加率(%)	14.7	8.8	40	★	9	